

# タブレットを使って、学習しています

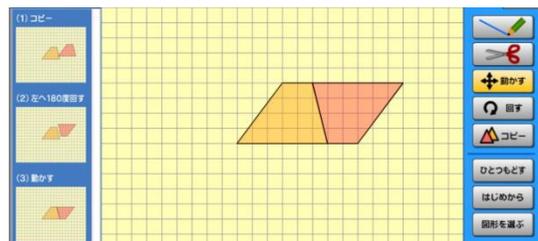
秋の深まりが感じられる今日この頃。運動会を終えた佐志小学校では、学童美術展に向けてスケッチをする高学年や、お家で覚えてきた九九を先生に聞いてもらっている2年生の姿を見かけるようになりました。

さて、今回の通信では、タブレットについてお話ししたいと思います。「GIGA スクール構想」の実現に向け、1人1台端末の環境が整って1年が過ぎました。はじめは恐る恐る触っていたタブレットを、今では自分のパスワードを覚え、すらすら入力できる児童がほとんどとなりました。困ったことがあれば得意な子が友達を助けたり、不具合になった時の対処法なども使うたびに覚えてきたりと、子どもたちの柔軟性に驚いています。お家にタブレットを持ち帰った時、保護者の方も感じられたのではないのでしょうか。私たちも、このタブレットを効果的に学習に生かせるよう、日々研修に励んでいるところです。



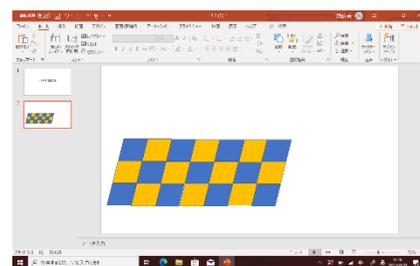
総合や社会の調べ学習、写真や動画の撮影など、ほとんどの教科で使わない日はないというくらいタブレットを使用しています。今回は、タブレットを使った算数の授業を紹介します。

## 【5年 面積】



4年生で学習した正方形・長方形の面積の公式を使って、三角形や平行四辺形、台形などの面積を求める学習です。以前は、印刷した紙を切ったり貼ったりして作業させていましたが、オクリンクというソフトの中の「デジタル教材」を使って、こうしたら学んだ形に変身できる！ということを考えさせました。簡単に切ったり、回したりコピーしたりすることができ、多くの考えが出せてとてもいい学習となりました。

その後、ノートに式を考えながら計算します。タブレットは考えを出すために、ノートは計算で面積を求めるために使い分けました。



## 【4年 垂直・平行と四角形】

平行四辺形の向かい合う辺は平行になっているから、敷き詰めていっても、平行四辺形になるという学習です。教科書の巻末に平行四辺形の画用紙が用意されていて、これを外し糊付けしながら

図形を作ってもいいのですが、今回、パワーポイントを使い平行四辺形の敷き詰めを試してみました。子どもたちに図形のコピーの仕方を教えると、あとは自分で必要な分コピーをし、敷き詰めをすることができました。「向かい合う辺が平行になっている。」や「上も下も〇個分ずつだから長さは同じ」など、平行四辺形の特徴を改めて確認できた学習でした。

## 【3年 あまりのあるわり算】

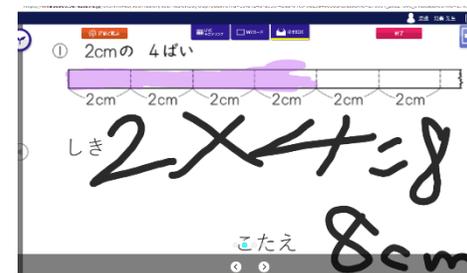
35人の子どもたちが4人掛けのイスに座るためには、いすがいくついるかを考える学習です。あまりの3人もイスに座らなければならないので、今までと答え方が違うということを、オクリンクのカードにイスの囲いをしながら考えます。今までは、配った紙に印をつけたり、自分でノートに丸を書いたりして考えていました。タブレットを使うことで、クラス全員の子どもの考えがすぐに目で見ることができ、考えの交流をスムーズに行うことができます。



全員の考えがすぐ見えます

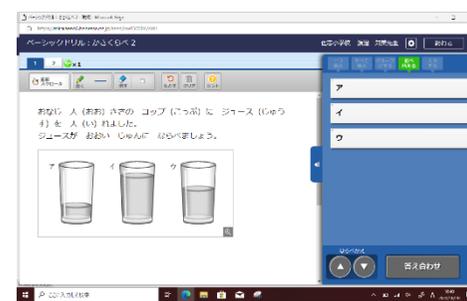
## 【全学年 ドリルパーク・デジタル教材】

2年生「かけ算(1)」では、授業の最後の練習問題をオクリンクのカードで送って取り組みました。もちろん、算数ノートに書いて練習することも多いですが、タブレットが好きな低学年は特に意欲的に取り組みます。カードも数枚送り、早い子はどんどん進み練習をさせます。このカードには色も塗ることができ、消すことも簡単にできます。作業に時間がかかる低学年にはとても効果的でした。



2年 かけ算 練習問題

練習問題をドリルパークで行うこともよくあります。自分のペースで問題を解くことができますし、正解するとコインがたまり子どもたちも意欲的に取り組みます。(ときには、コインが欲しいがために下の学年のドリルをして友達から指摘されている子も…)基礎基本の定着に定期的に取り組んでいます。



1年 ドリルパーク (算数ベーシック)

デジタル教材の中には、ゲーム的に学べる教材もあります。難しい分数の約分では、友達と競えるゲームもあります。楽しみながら学習するため、多様な子どもたちを誰一人取り残さず学習するために、今後もタブレットの効果的な活用法を先生方と見つけていきたいと思っています。お家に持ち帰った際は、ぜひお子さんの様子をご覧になられてください。



6年分数 デジタル教材